



TD-2320D/TD-2350D/ TD-2320DSA/TD-2350DSA/ TD-2350DFSA

JP 安全にお使いいただくために

本機をご使用になる前に、必ず本書をお読みください。本書はお読みになった後も大切に保管して、いつでも手に取って見ることができるよう请您にしてください。「よくある質問 (Q & A)」、「お困りのときは」に関するヒント、およびソフトウェアや製品マニュアルのダウンロードは、support.brother.co.jp をご覧ください。

重要なお知らせ

- 内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店、または弊社コールセンターにご依頼ください。
- 異常な動作、エラー、またはケーブル破損の場合は、すぐに本機の電源スイッチを切り、すべてのケーブルを抜いて、お買い上げの販売店、または弊社コールセンターに修理をご依頼ください。
- 地震や火災などの自然災害および人為的災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他特殊な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
- 本機の使用または使用不能から生じるいかなる他の損害（消失、事業利益の損失、遺失利益、事業の中断、通信手段の消失または第三者からのいかなる請求など）に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品で作成したラベルの使用、故障・修理・消耗品によるデータの消失・変更により生じた損害や利益の損失については、当社は一切責任を負わず、第三者からの請求も受け付けません。
- ブラザーでは、本書および本製品に関する他の説明書に記載の情報を予告なく変更する権利を有します。また、本製品の説明書に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。製品説明書の最新版は、ブラザーサポートサイト (support.brother.com) からご利用いただけます。
- ソフトウェアおよびネットワーク上での本製品の使用に関する詳細は、サポートサイト (support.brother.co.jp) の「ユーザーズガイド」を参照してください。
- 利用可能なモデル、アクセサリ、および消耗品は、国または地域によって異なる場合があります。
- 本機は日本国内でのみお使いいただけます。

▲ 危険

警告や指示を無視して製品を取り扱うと、死亡または重傷につながる極めて危険な状況を示します。発熱、発煙、破裂、発火、けが、感電を避けるため、以下のことを必ずお守りください。

リチウムイオン充電電池、コイン電池

- 火の中に投げ込んだり、熱にさらしたり、分解したりしないでください。
- 投げたりたたいたり損傷させたりしないでください。
- 電池のプラス極およびマイナス極を金属に接触させないでください。電池のショートを避けるため、金属を電池に近付けないでください。
- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。

リチウムイオン充電電池

- 充電電池を濡らさないでください。
- 高温 (60 °C 以上) の場所での充電、使用、保管を行わないでください。
- 充電電池の充電は、必ず説明書の指示に従って行ってください。充電電池の充電方法に関しては、「ユーザーズガイド」を参照してください。
- 指定の用途以外に使用しないでください。
- 熱や火気にさらさないでください。
- 金属と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- ハンダ付けしないでください。
- 分解、改造しないでください。
- 一般ゴミと一緒に廃棄しないでください。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。爆発や火災の原因となります。

コイン電池

- 電池を飲み込まないようにしてください。誤飲してしまうと、食道や胃に重度の熱傷を負い、死に至る場合があります。電池を誤って飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 本機器は、周辺に子供がいる場所での使用には適していません。

▲ 警告

警告や指示を無視して製品を取り扱うと、死亡または重傷につながる危険の可能性を示します。

ラベルプリンター、リチウムイオン充電電池、USB ケーブル、AC アダプター

- 本機、AC アダプター、リチウムイオン充電電池の破損や故障を避けるため、以下の行為はおやめください。
 - 重いものは乗せないでください。
 - 分解、改造しないでください。
 - 落としたり、叩いたりしないでください。
 - 濡れた手で触れる、飲み物をこぼすなど、水で濡らさないでください。
- 本機は、以下の場所では使用、充電、保管しないでください。液漏れ・火災・感電・故障・発火の原因となります：
 - 湿気が多い場所や著しく温度が低い場所（「ユーザーズガイド」の「仕様」をご覧ください）。
 - 浴室や給湯器周辺など、結露または湿気にさらされる場所。
 - ほこりの多い場所。
 - 火気・熱機器の近く、強い直射日光が当たるなど高温の場所。

- 炎天下の閉めきった車内。
- 標高の高い場所。
- 雷が発生している時。
- 爆発性および導電性の粉じんが発生する環境では使用しないでください。
- 水や異物が本機に入った状態で使用しないでください。
- 万一、異物が本機に入った場合は、すぐに本機の電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜いて充電電池を取り出し、お買い上げの販売店、またはコールセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 異臭、異音、発熱、変色に気付いた場合や、本機が損傷しているように見える場合は、すぐに本機の電源スイッチを切ってください。
- 本機が入っていた袋は、子供がかぶって遊ばないようにしてください。窒息の危険を避けるため、袋は子供の手の届かない所に保管するか、または廃棄してください。
- 医療機器周辺などの特殊な環境で本機を使用する場合は、不具合の原因となる干渉（電磁妨害など）の影響について、使用前に確認することをお勧めします。
- 心臓ペースメーカーをお使いの方は、異常を感じたら本機から離れてください。そして、直ちに、医師にご相談ください。
- カッターユニットの刃に触れたり、指をティアバーに差し込んだりしないでください。
- 本機を持ち運ぶ際は、必ずハンドルを持ってください。その他の部分を持って本機を持ち上げると、損傷の原因となる場合があります（ハンドル機のみ）。
- 本機周辺で、または本機のお手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。火災や感電の危険があります。可燃性スプレーの例：
 - ほこり除去スプレー
 - 殺虫スプレー
 - アルコールを含む除菌、消臭スプレー
 - アルコールなどの有機溶剤や液体
- 本機のお手入れを行う場合は、電源を切って電源コードをコンセントから抜いてください。コードが差し込まれたままの状態では感電や火災の原因となる場合があります。
- ベンゼン、シンナー、除光液、消臭剤などの有機溶剤が本機に付着させないでください。ゆがみや溶解の原因となり、感電や火災を引き起こす場合があります。

リチウムイオン充電電池

- 電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。
- 電池が損傷または液漏れしている場合は使用しないでください。
- 本機を輸送する場合は、梱包する前に必ず電池を取り外してください。電池を取り付けた状態で本機を輸送すると、火災、爆発、損傷が発生する危険があります。

コイン電池

電池の取り外しや交換には、ピンセットやペンなど鋭利なものは使用しないでください。

AC アダプター、電源コード、USB ケーブル、電源プラグ

- 故障した AC アダプターは使わないでください。
- AC アダプターを使用する場合は、必ずブラザーの AC アダプターを使用してください。本 AC アダプターは、本機の電圧および電流の要件に適した設計になっています。認可されていない AC アダプターを使用すると、本

- 機は、火災や感電の危険があります。
- AC アダプターの使用中に損傷や異常に気付いた場合は、アダプターに触らないでください。プレーカーを下げるなど、安全な方法で電源をコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。
- USB ケーブルや AC アダプターを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- 感電を避けるため、AC アダプター、電源コード、電源プラグに濡れた手で触らないでください。
- AC アダプターはコンセント (AC 100 ~ 240 V 50/60 Hz) で使用してください。
- 電源プラグをコンセントに根本まで確実に挿し込んでください。しっかり差し込まれていないと火災の原因となる場合があります。
- 同梱の AC アダプター、電源コード、USB ケーブルは本機専用です。本機以外には使用しないでください。
- 本機専用の AC アダプター、電源コード、USB ケーブル以外は使用しないでください。お使いになる人や他の人への危害、製品やその他の財産への損害につながるおそれがあります。
- 本機専用の AC アダプター、電源コード、USB ケーブル以外を使用した場合による誤動作や故障などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- USB Type-C® AC アダプターやモバイルバッテリーを USB Type-C® ポートに接続しないでください。火災や熱傷の原因となる場合があります。
- コンセントの負荷を上げたり、同じコンセントに複数の機器を差し込んだりしないでください。火災、感電、損傷の危険があります。
- コードやアクセサリを接続する場合は、正しく接続してください。接続できるのは、本機専用の製品のみです。それ以外の製品を使用する場合、火災や負傷の原因となるおそれがあります。本機の接続方法に関する詳細は、「ユーザーズガイド」を参照してください。
- 電源コードをコンセントから抜く際は、コードを引っ張らないでください。火災、感電、損傷の危険を避けるため、プラグを持ってコンセントから引き抜いてください。

▲ 注意

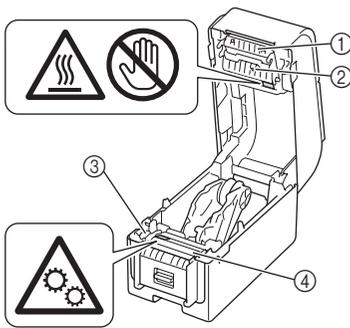
警告や指示を無視して製品を取り扱った場合、軽度または中程度の負傷につながる危険の可能性を示します。

ラベルプリンター

- 本機を箱から取り出したり移動したりするときに、本機を落とさないでください。けがをする恐れがあります。
- 本機を使用しない時は、子供の手の届かないところに保管してください。また、子供が本機の部品やラベルを口に入れないように注意してください。飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 本機やテープは、子供の手の届かない所に保管してください。
- 本機は、平らで安定した場所に保管してください。
- 本機を長期間使用しないときは、安全のため必ず AC アダプター、電源コードを本機とコンセントから抜いて保管してください。
- ディスプレイを強く押さないでください。
- ロールカバー、ロールガイド、背面給紙口を持って、プラテンローラーを取り外したフロントカバーを持って本機を持ち上げないでください。それらの部品が外れて、本機が落下してしまふ危険があります。
- ロールカバーの開閉時に指を本機にはさまないようにしてください。

- 用紙排出口を塞がないでください。カッターユニットの刃がうまく作動しなくなる場合があります。

- 使用中や使用直後は非常に熱くなりますので、印字ヘッドや印字ヘッド周辺の金属部品には触らないでください。
- 回転部品に触らないでください。以下の部品に指がはさまってけがをする危険があります：



- 回転ギア ① 印字ヘッド ③ ギア
- 回転ローラー ② センサー ④ プラテンローラー (オプションのハクリユニットが設置されている場合)

- これらの部品に触る必要がある場合は、必ず本機の電源を切ってください。
- 素手でセンサーや印字ヘッドに触らないでください。静電気で部品が破損する恐れがあります。センサーや印字ヘッドに触れる場合は、本機を除電マットの上に置か、静電気防止手袋を使用してください。

ACアダプター

- AC アダプターや電源コードをコンセントから抜く場合は、必ず AC アダプターやプラグを持って引き抜いてください。コードを引っ張らないでください。
- 非常時に備えて電源コードはすぐ抜けるようにしてください。

ネットワーク接続

安全の為に該当ポートには過電圧が加わる恐れのないネットワークに接続してください。

ロール

ロールは不安定な場所やすぐに取り出せないような場所(高い棚など)に置かないでください。落下することにより、負傷する場合があります。

コイン電池

- 電池の充電を行うことはできません。充電しないでください。
- 専用の電池のみを使用してください。
- 電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。
- 電池が漏液して液が皮膚や衣服についた場合は、水道水などのきれいな水で十分に洗ってください。
- 適していない電池を使用すると、液漏れや爆発の原因となり、火災、負傷、本機周辺の損傷につながる場合があります。
- コイン電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- バッテリー収納スペースがしっかり閉まらない場合、本機の使用を停止して、子供の手の届かないところに保管してください。

一般的な注意事項

お使いの機種 of 電気定格、製造業者、シリアル番号、機種名に関する詳細については、お使いのラベルプリンター底部に貼付されているラベル、またはロール収納スペース内のラベルをご覧ください。

規格

VCCI 規格 (TD-2320D/TD-2350D/TD-2320DSA/TD-2350DSA/TD-2350DFSA)

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI-B

電源高調波 (TD-2320D/TD-2350D/TD-2320DSA/TD-2350DSA/TD-2350DFSA)

JIS C 61000-3-2 適合品本機は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

無線モジュール内蔵について (TD-2350D/TD-2350DSA/TD-2350DFSA)

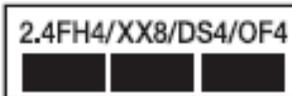
本機は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

無線 LAN /Bluetooth ご使用時のご注意 (TD-2350D/TD-2350DSA/TD-2350DFSA)

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。

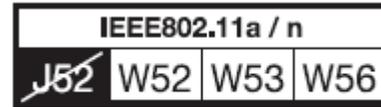
1. 製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には無線 LAN に関しては使用周波数を変更するため、速やかに無線 LAN の使用チャンネルか内線用の内線用の通信チャンネルを変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談窓口へお問い合わせください。Bluetooth に関しては、速やかにメインスイッチをオフにして製品の使用を停止してください。
3. その他、製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談窓口へお問い合わせください。

電波の種類と干渉距離 (TD-2350D/TD-2350DSA/TD-2350DFSA)



「2.4」：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
「FH」：変調方式が FH-SS 変調方式であることを表す。
「XX」：変調方式が DS-SS/FH-SS/OFDM 方式、DS-FH、FH-OFDM 複合方式以外の“その他の方式”であることを表す。
「DS」：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。
「OF」：変調方式が OFDM 方式であることを表す。

「4」：想定される干渉距離が40m 以下であることを表す。
「8」：想定される干渉距離が80m 以下であることを表す。
「---」：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。



W52、W53は屋内使用限定

「IEEE802.11a/n」：本機が準拠する 5GHz 帯の無線規格を表す。

「J52」：34/38/42/46ch (5170-5230MHz) のチャンネル (周波数) が使用不可であることを表す。

「W52」：36/40/44/48ch (5180-5240MHz) のチャンネル (周波数) が使用可能であることを表す。

「W53」：52/56/60/64ch (5260-5320MHz) のチャンネル (周波数) が使用可能であることを表す。

「W56」：100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch (5500-5700MHz) が使用可能であることを表す。

「W52、W53 は屋内使用限定」：W52、W53 は屋内でのみ使用可能であることを表す。

充電電池の回収 (TD-2320D/TD-2350D/TD-2320DSA/TD-2350DSA/TD-2350DFSA)

不要になった充電電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないでリサイクルにご協力ください。

【取扱い注意事項】

- 接点部分をビニールテープ等で覆い、絶縁してください。
- 分解しないでください。

製品型番	リサイクルマーク
PA-BT-004	

【回収方法】

個人のお客様

一般社団法人 JBRC のホームページ (https://www.jbrc.com/) の「【協力店・協力自治体】検索」をご覧ください。最寄りの協力店に設置の小型充電式電池「リサイクル BOX」に入れてください。

法人のお客様

プラザーコールセンターにお問い合わせください。

免責条項

本書の指示に従わない場合、火災、感電、火傷、あるいは窒息など、お客様や他の人々に危害が及び、または物的損害が発生する可能性が高まります。当社は、本製品を使用したことによる故障、誤作動、システム破壊、ハングアップ、ウイルス感染、データの損害または喪失その他のエラー等の発生の回避、緩和、又は不発生を保証するものではありません。適用される法律が許す範囲で、お客様または第三者に生じるいかなる逸失利益、間接損害、特別損害、偶発損害、派生損害、または懲罰的損害につきましても、一切責任を負いません。